

7月4日(火)快晴。
村内玉井字薄黒内の曹洞宗玉泉寺(三村達道住職)さんが寺の境内に福島地方にも稀な「薬師門」という山門を建立する。それも「東北最大の宮大工」と呼ばれる現代の名工の棟梁の腕による。という情報を得て、知りたがり屋の店主が駆けつけました。



梅雨明け宣言が無いままに真夏の様な陽射しが続いていたその日、国宝文化財の修復でも名の高いその人、加藤吉男氏は5人のそれぞれが宮大工の棟梁という匠の面々に指図しながら作業を進めていました。今日から土台の上に柱を組むという日でした。

加藤吉男氏は山形市出身で同市在住、仙台市の国宝大崎八幡宮の解体修復工事も手掛けていた。現在、多忙を究めながらもこの地の「薬師門」へ掛ける情熱に燃えていました。代々の宮大工の家に生まれ、自らの望んでこの道を選んだのでは無かったと言いますが、全国各地の国宝の修復に携わり四十六歳で労働省の「現代の名工」に選ばれ、建築学会による東北建築の業績賞、全国建設業協会会長表彰など平成2年には黄綬褒章の栄に浴した人なのです。

NHKテレビのドキュメンタリー「日本の匠」にも出演、写真集にも登載されている方でした。仕事の邪魔をしないつもりで恐る恐るインタビューを始めましたが、「匠の会」(?)の5人との掛け合いもあってつい長居をしてしまいました。柱が上がるのを待ちかねていらっしやうった檀家総代の皆様方、すみませんでした。

Q/この木材は何ですか？
A/青森ひば。下北半島の風雪にさらされた樹齢200年以上の天然の「青森ひば」だから恐らく江戸時代に芽を出した「ひば」だね。大体「ひば」は芽を出すまでに十年かかると言われている程、稀少価値があるんだよ。そしてこの香り。



開催!!
7月30日(日)
相双プレイベント(原町市)

10月1日(日)13:00~15:00
「ふれあい民話のつどいin南会津」
(田島町町民体育館)

おーい!語り部やーい!
ご紹介ください。

お近くに、お話しおばちゃんや昔語りのおじいちゃん、いらっしやいませんか? なかなか人前では発表していないけど、昔話をたくさんご存知のおばあちゃんやおじいちゃん、もっともっといらっしやるはず。他薦、自薦おおいにけっこう!情報をお知らせください。

紙芝居やアニメーション創作
“喉”を貸してください。

からくり民話茶屋は県民参加でつくるパピリオンです。紙芝居づくり、そして民話アニメーションづくり、ボランティアの参加者を募集しています。絵に自信のある方、Macを使える方、ぜひ力を貸してください。

傍らで見守っていた三村住職さんも「心も身体も癒される門になることでしょう。無駄なものを一切はぶいた、極めてシンプルな当時の禅宗の心を表しているのを見て欲しい。」と力強く話して下さいました。皆さんも仕事の邪魔にならない程度に見学して下さい。運が良ければ加藤さんに会えるかもしれません。

未来博「ガッコウ民話茶屋」情報No.2

森の民話茶屋
ライブラリーに
素敵な本が
揃いました!

森の中で
好きな「お話」に出会ったら、
あなたの声で
朗読して聞かせて下さい。

おともだちも朗読に挑戦してね!

- ◆絵本・よみもの
・むかしむかし(全10冊)
・レストラン(全10冊)
・火を盗む犬 その他
- ◆民話資料
・民話の手帖(全10冊)
・現代民話考(6冊)
・狐をめぐる世間話 その他
- ◆福島の民話
・川俣の昔ばなし(川俣町)
・語って聞かせっかい(飯館村)
・遠藤登志子の語り(福島市) その他、多数

近頃の「文庫」情報

子供文庫井筒屋

安達郡本宮町南町裡
Tel.0243-33-2046
今年の3月6日オープンしました。家業の酒屋を改装。本好きの御主人が収集した質の高い本がいっぱい揃っています。
火曜~金曜/10:00~16:30
土曜/10:00~14:00

福島県地域づくりサポーター事業

「ふるさと」の民話とふるさとを森をつなぐ...」

森の民話茶屋通信
Vol.7



看板を出来上がって...



松谷みよ子民話研究室から届いた本の一部。

いよいよオープンです!!



店主スケッチの「森の民話茶屋」

福島県安達郡大玉村玉井字前ヶ岳国有林7林班 クロスカントリースキーステーション

~6月10日~11月10日毎月1回発行~

村内の催し

8月2日(日)から
フォレストパークあだたら
ビジターセンター内ホールで
「夜語りの会」
お問い合せ
フォレストパークあだたら
Tel.0243-48-2040

8月6日(日)
「安達太良の自然と景観を考える会」主催
「川で遊ぼう」
杉田川の下流・中流・上流を歩く
お問い合せ/村役場環境対策室
Tel.0243-48-3131(武田氏へ)

同日
第6回安達地方おかあさん合唱祭inおたまた
ところ/大玉村農村環境改善センター
時間/開場13:30 開演14:00
安達地方6町村から7団体出場
美しいハーモニーを楽しんでください。
入場無料

森の民話茶屋に想

あだたらの里直売所メンバー

大玉の米。
生粋コシヒカリ直売。
自家用食材のお福分け!!

あだたらの森につつまれた森の民話茶屋。豊かで、幸せな時を創り出す。

自然に感謝、人に感謝の気持が湧きあがるこの一服のお茶、一編の話。

おおきな声でありがとうと言いたい気分!

—谷地農事組合—
齋藤 真治



夏の涼味「氷水」
大玉産 竹炭

(お風呂、脱臭用)

「森の民話茶屋」がクロスカウンターステーションにて開催される事になり、あだたらの里直売所グループとしては望み通りの集客力のある事業と共に、初回より開所し、皆さんと協力し、お客様と交流をはかり、大玉村の情報発信地として協力したいと思っています。

—橋本商店—
橋本 文幸



そんな訳で今では小さい岳山が投げた地竹が玉井村の岳山で採れ、砥石が白沢村の岳山にあるんだ。おしまい。
大塚 正伊 編著

「安達の伝説と昔話」より

三陸直送。
海の幸をあなたの食卓に…。
生わかめ、こんぶ、にぼし、
ひじき、ふのり、岩のり、野放し
たまごもやっています。とりも
海の幸を食べています。



今年会社も終って直売所もだしました。みなさんと一緒にやりたいと思います。「森は海の恋人」とか…

実家が三陸なので海の幸をお分けします。

—ちえちゃん—
渡辺 千恵子



地域の特性を生かした花を作り、その花を直接お客様へ渡す事を第一としています。

挽きたて、打きたて、茹きたて
できるが旨!!
「あだたら高原そば」

秀峰安達太良山の麓、ここは緑の高原、澄み渡る青空、小鳥の囀り、そよぐ風、そして、せせらぎの清流。ここは正に別天地であります。今なにかと殺伐とした世の中で、人々は悩み、もがき、疲れ果てていますが、幼い頃の民話を聞き、昔ながらの田舎料理を食べながら時間(とき)を忘れる事は、人々の心を癒し、明日の活力源となるでしょう。民話茶屋の成功お祈りします。

—あだたらソバ生産組合—
鈴木 宇一

民話茶屋での人と人との直接の交流と、民話を育むその風土や、その時代の人々との交流の為、長く続けてほしいと思います。
三瓶 雄一

自然のぬくもり、手づくりのあたたかさを…。
今、本で作ったふくらうが
一番の人気です!!

自然の豊かな大玉村のすばらしさが、森の民話茶屋から県内、又全国に広がって、多くの人達が訪れる事を願います。

又、あだたらの里直売所のメンバーとして一緒にやれる事を大変嬉しく、頑張りたいと思っています。

—どんぐりハウス—
寺山 ミネ



八種から育てるので、他の店にはない変わった花をお求めの方は、是非一度来て見て下さい。

幼い時、ばあちゃんより本にもものらない話や、1、2分で終わってしまう話など、たくさん聞きました。それを思い出す事が出来る私は幸せです。でも思い出のない人は是非民話茶屋へ来て、語部の独特な語りかけによる生の声を聞いて欲しいと思います。

今は物が豊富にある時代です。でも、心が淋しいからいろいろな事件がおきるのではないのでしょうか。お帰りには安心・新鮮の自家生産野菜をどうぞ!

—大山園芸センター—
佐々木 市夫



だけやま たけやま
岳山と岳山



「小っちゃい岳山に、生意気だぞ。俺が本当の岳山だぞ。」すると、白沢村の小さい岳山も負けずに、「俺様だって岳山だぞ。岳山とは俺の名前だ。」と言いつ返した。どっちも負けねえで言い合いをしているうちに、とうとう大きな岳山は頭にきて、そばにあった砥石(けい素の化合物の石)を投げつけると、小さい岳山も負けず、そばにあった地竹を投げ返した。何日も何日も投げ合いをしたので、とうとう砥石も地竹も無くなっちゃって仲直りした。ほんで「小さい岳山に地竹があんだから「たけ山」大きい山は「だけ山」と呼ぶべ。」となった。

そんな訳で今では小さい岳山が投げた地竹が玉井村の岳山で採れ、砥石が白沢村の岳山にあるんだ。おしまい。

大塚 正伊 編著



今年六月フォレストパークあだたらの森林へ、ハイキングに行ってきました。このたびその近くに、「森の民話茶屋」が完成したことを知り、嬉しくなりました。森の民話茶屋からは妖精のささやきを、民話茶屋からは、忘れていた母のぬくもりを、いっぱいもらえそうに思われたからです。訪ねて行きたくなるような、不思議なひびきを持った名前です。大自然の中に抱かれて、後藤みづほさんたちの、パイオニア精神に敬意を表し

会津高田町 村野井 幸雄
(福島県現代詩人会会長・福島県方言を語る会会長)

「森の民話茶屋」に私も孫を連れて訪ねていきます。ちなみに私の孫は森恵(小二年)・友(小一年)・花(三歳)と言います。

「森の民話茶屋」に私も孫を連れて訪ねていきます。ちなみに私の孫は森恵(小二年)・友(小一年)・花(三歳)と言います。

「森の民話茶屋」に私も孫を連れて訪ねていきます。ちなみに私の孫は森恵(小二年)・友(小一年)・花(三歳)と言います。

「森の民話茶屋」に私も孫を連れて訪ねていきます。ちなみに私の孫は森恵(小二年)・友(小一年)・花(三歳)と言います。

「妖精へのメッセージ」
今年の六月フォレストパークあだたらの森林へ、ハイキングに行ってきました。このたびその近くに、「森の民話茶屋」が完成したことを知り、嬉しくなりました。森の民話茶屋からは妖精のささやきを、民話茶屋からは、忘れていた母のぬくもりを、いっぱいもらえそうに思われたからです。訪ねて行きたくなるような、不思議なひびきを持った名前です。大自然の中に抱かれて、後藤みづほさんたちの、パイオニア精神に敬意を表し

森の民話茶屋イベントスケジュール発表!!

期間中、「民話語りライブ」「ライブラリー」「朗読録音サービス」「手作り産品直売」「手打ちそば販売」「抹茶・コーヒーのサービス」があります。

- 7/16(日) 10:00~ オープニングセレモニー
テープカット・お楽しみ抽選会
手打ちソバ実演販売
- 7/23(日) 11:00~ 「ハルイちゃんのだんご汁」の日「第1弾」
作っただけサービス!無くなったらゴメン!
- 7/30(日) 10:00~ 「焼ぎめし(おにぎり)」の日「第1弾」
大玉村の日本一の米で作った一口サイズのおにぎり
- 8/6(日) 10:00~ 「焼ぎめし(おにぎり)」の日「第2弾」
大玉村の日本一の米で作った一口サイズのおにぎり
- 8/13(日) 10:00~ 「語り合い」の日
昔の暮らしを思い出して語り合しましょう。
三世代揃って御来店の方へ
「トルコキキョウ」プレゼント!
- 8/20(日) 10:00~ 「森の材料を使っただけの造形と
小さな生活用品作り」
講師/大槻家氏先生
(多摩美大油絵科卒、二本松市在住)
※要申込 定員20名(小学生)
- 11:00~ 「雅(みや)ちゃんの舞茸ご飯」の日
先着20名様!!
- 8/27(日) 11:00~ 「ハルイちゃんのだんご汁」の日「第2弾」
作っただけサービス!無くなったらゴメン!

この中の一日に「エクテ・モア(本年度読売教育賞最優秀賞受賞 県立石川高校教諭 庄司一幸先生指導の高校生の読み聞かせグループ)」ボランティアがあります。

お問い合わせ、又はお申し込みは往復はがきでお願いします。
〒969-1302
安達郡大玉村玉井字前ヶ岳国有林7林班
「森の民話茶屋」